



松江赤十字病院と松江市立病院との 連携と協力に係る 基本協定調印式



松江市立病院
入江 隆 病院長

松江市
上定 昭仁 市長

松江赤十字病院
大居 慎治 院長

令和3年12月20日 松江市役所にて

新年のご挨拶

松江赤十字病院 院長 大居 慎治

新年明けましておめでとうございます。

昨年は一昨年同様、コロナへの対応に明け暮れた1年でした。職員が一丸となって職務に励み、医療崩壊させることなく、コロナと通常の診療とを両立できたことに安堵しています。全国の赤十字病院でもコロナ患者を受け入れ頑張ってきました。医療の逼迫したところへは職員を派遣し助け合いました。当院からも大阪と沖縄に3名の看護職員を派遣しました。赤十字の災害救護に通じる精神がそうさせたのだと思います。

昨年12月にヒポクラテスの木（プラタナス）の苗木を譲り受けました。医学の祖とされているヒポクラテスがコス島の樹のもとで医学を講じたことがその名の由来です。この苗木はギリシャ赤十字社から日本赤十字社に贈られた株を増やしたものです。まだまだ細かい木ですが、北公園の一角に植えてありますので大きく育った時には皆さんに、特に医療を志す方にはぜひ見ていただきたいと思っています。

さて、2022年のキーワードは感染症対策、地域医療連携、働き方改革です。

感染症対策の中心はもちろん新型コロナウイルス対策です。新しい治療薬など

も登場し、重症化予防、すなわち無症状・軽症のうちの治療が焦点になります。当院の役目としては入院診療のほか、3回目以降のワクチン接種と、外来での中和抗体や内服薬の投与、メディカルチェック（重症度判定とトリージング）、自宅や宿泊療養施設の救急対応などがあり、第6波に向けた準備を始めています。

地域医療連携については、この度松江市立病院と協定を結び、連携・役割分担の協議が始まりました。急性期病院は将来の医療需要の変化に対応するために効率的な運営が求められています。これまでに以上に両病院が連携し機能を分担して地域の医療レベルを維持向上させつつ効率的な医療を提供することが目的です。

過重労働の多い医師の働き方については、2024年までに抜本的改革をすることが法律で義務付けられました。業務の見直しや、他の職種へのタスクシフト等を進めていかねばなりません。処方、検査や注射などの一部の業務を薬剤師や看護師、技師が分担することになります。患者さんや医療介護に携わる方々にもご理解をいただきながら進めていきたいと思っています。

今年もどうか宜しくお願い申し上げます。

Clinical Department

部門紹介

健診部

健診部は、正面玄関入ってすぐ右手の「健診センター」にて各種検査業務を行っています。病気を治す診療科とは異なり、病気の早期発見や健康状態のチェックのための部門です。

当院に毎月受診しておられる方でも「長い間、胃の検査は受けていないな」「お腹のエコー検査は受けたことがないわ」、という方が結構おられるのではないのでしょうか。また、「いつも診てもらっている病気のほかのところも、一度しっかりチェックした方がいいかな」という方になっていく方もおられるでしょう。一度、ドック・検診を受けてみませんか？

当センターで取り扱っているドック、検診のうち、主なものについて簡単に説明させていただきます。

『人間ドック』は、採血、検尿、心電図、胸部レントゲン、胃カメラ（または胃透視）、腹部エコーなどの検査を行います。月曜日～金曜日の毎日実施（休診日を除く）しており、検査はほぼ午前中で終了します（オプション検査の内容や当日の状況で午後になる場合もあります）。基本検査に加え、各種オプション検査で気になる部分を詳しく調べることもできます。

『PETがんドック』は、がんを早期発見するためのドックです。月曜日～金曜日の毎日実施（休診日を除く）しており、検査は午前中で終了します（ベーシックコースの場合）。一般的ながん検診では、胃、腸、肺などそれぞれの検査をしますが、PETがんドックでは、頭から膝の上辺りまでのがんを一度にチェックできます。また、薬剤を注射する際の痛みだけで、その他の苦痛・不快感がないというのも特徴です。

『脳ドック』は、毎週火曜日と金曜日です。脳疾患や脳の機能低下の早期発見、予防を目的としたドックで、MRI検査、頸部動脈超音波検査などを行います。家系内に脳卒中歴がある方、高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満のある40歳以上の方におすすです。診察、結果説明は脳神経外科専門医が担当します。

『乳房ドック』は水曜日の午後に実施しています。年齢や状況に応じてマンモグラフィと乳腺エコー検査のどちらか、あるいは両方受

けることができます。乳がんは女性のがんの中で最も多いがんですが、早期発見・早期治療すれば95%以上が治る病気です。早期発見のために定期的に乳がん検診を受けてください。

その他、肺がんCT検診や、松江市の胃がん検診、乳がん検診なども行っています。（それぞれのコースの詳細、料金等については、パンフレット、またはホームページにてご確認ください）

ご自身のため、大切な人のため、定期的に健康診断を受けられることをおすすめします。

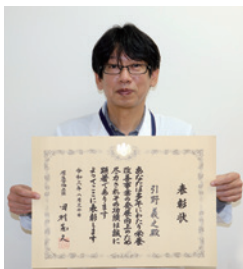
ドック・検診のご予約・お問い合わせは、健診センター（0852-6119245）までお願いします。



厚生労働大臣表彰を受賞しました

栄養課長
ヒキノ ヨシユキ
引野 義之

15年以上の栄養士会役員の活動を評価いただきました。大変嬉しく、光栄に思います。皆様のご指導、ご支援の賜物と心より感謝しております。ありがとうございます。



当院3人目の特定行為研修を修了した看護師が誕生

手術室看護係長 岩田 めぐみ

この度、術中麻酔管理領域の6区分8行為の特定行為研修を修了しました。手順書による包括的な指示によって、動脈のライン確保と採血、人工呼吸器の設定変更や離脱、気管チューブの位置調整、術中の



輸液調整、硬膜外カテーテルからの鎮痛剤の投与や調整が実施できるようになりました。より迅速な医療の提供につながる活動を目指して実践活動を開始していきたいと考えていますので、宜しくお願い致します。

世界糖尿病デー 院内ブルーライトアップ

11月14日の世界糖尿病デーを記念して当院の糖尿病チームでは毎年ホスピタルモールのツリーをブルーにライトアップしています。今年はインスリン発見100周年を記念して作成された「竹製のインスリン注射器の模型」と「竹あかり」をツリーの前に展示しました。そして、当院の糖尿病友の会「すこやか会」の会員さんによる「作品展」を同時開催しました。水墨画や写真、手毬やタペストリーなどプロ顔負けの趣味の作品が並び、賑やかなイベントとなりました。



外来糖尿病教室

当院では毎年外来通院中の患者様やご家族の方、一般の方を対象に外来糖尿病教室を開催しています。昨年より休止していましたが、昨年11月から当院のYouTubeでの動画配信を始めました。「必見!! コロナ禍でも元気に過ごすコツ」をテーマとして医師と管理栄養士がお話しています。皆さん是非ご覧になってください!

松江日赤 公式
YouTube チャンネル



アレルギー疾患療養指導士(CIA)を取得しました

伊豆 理果
外来看護師

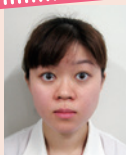


CAIとは喘息やアトピー性皮膚炎など多科にわたるアレルギー疾患の治療や管理に関する専門知識と、患者さんやご家族への指導スキルを兼ね備えたコメディカルスタッフです。

具体的には正しい吸入方法、スキンケア方法、エピペンの注射の方法などの指導を行います。また、療養生活での不安や悩み事などを伺い、解決策と一緒に考え、患者さんとご家族が安全で安心した日常生活を送れるよう支援致します。

皆様のお力になれるよう、頑張っていきたいと思います。

Hello Doctors
11月~1月
採用医師紹介



呼吸器内科

スエダ ユリコ
末田 悠里子

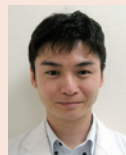
11月から呼吸器内科に赴任しました。質の高い医療が提供できるよう、尽力して参ります。宜しくお願いします。



小児科

サトウ ミチカ
佐藤 美愛

初めまして。12月からこちらの小児科に赴任致しました。笑顔を忘れず御家族に寄り添いながら診療を行いたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



脳神経外科

タグチ アキラ
田口 慧

わかりづらいことの多い脳神経疾患をわかりやすくお伝えする事をモットーに日々診療を行っています。



脳神経内科

カネタニ マサヒロ
金谷 優広

初めまして、脳神経内科の金谷優広と申します。松江に住むのは初めてですが、地域の皆様の医療を守るよう尽力したいと思います。

令和3年10月に行った患者満足度アンケートの結果をご報告します

調査期間 2021年10月25日～10月29日

調査対象 外来患者(964名)・入院患者(211名)

当院への満足度を
5点満点で評価して
いただいた結果…

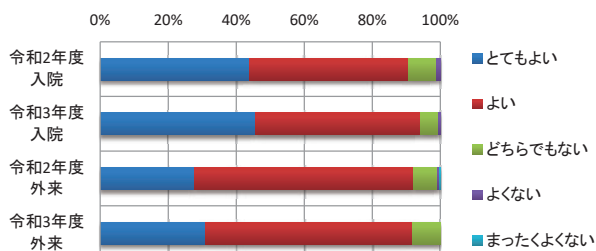
	評価が高かった項目	評価が低かった項目
外来	医師はあなたの話を聞いてくれましたか 4.5点	待合室の環境はいかがでしたか 3.8点
入院	看護師はあなたの話を聞いてくれましたか 4.7点	食事の献立はいかがですか 3.5点

入院・外来ともに、「患者さんの話を聞いている」ことについて評価をいただきました。一方、外来での評価は、「待合室の環境」について「椅子が少ない」「密になっている」というご意見、「待ち時間が長い」というご意見、玄関の開錠時間についてもご意見をいただいております。入院につきましては、「計画通り治療が進んだ」、「面会制限がなく不安だったがスタッフのサポートがあり安心できた」というご意見をいただきました。食事については、「おいしく頂きました」「季節感が感じられた」との意見もある一方、「うす味で味気ない」「固くて食べ辛かった」との意見もありました。

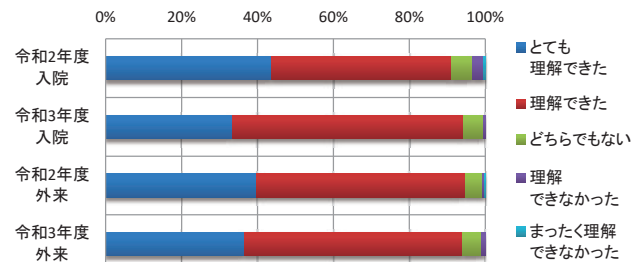
ご指摘いただいた内容につきましては、みなさんからのご期待に沿えるよう、より良い医療サービスの向上に繋げてまいります。

《外来・入院共通》

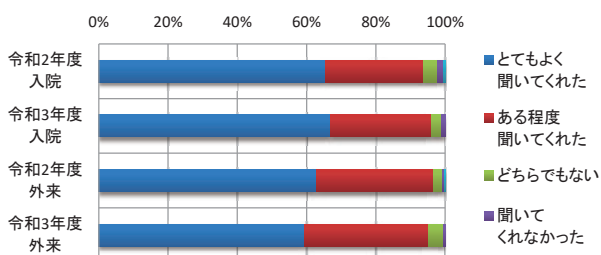
職員の言葉づかいはいかがでしたか



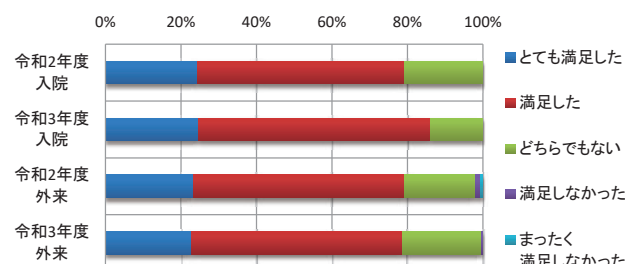
医師があなたに対して行った説明はいかがでしたか



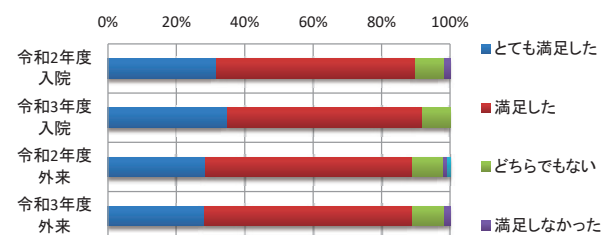
医師はあなたの話を聞いてくれましたか



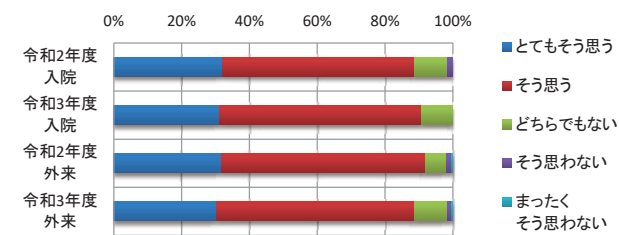
あなたにとって職員のプライバシーの配慮はいかがでしたか



全体としてあなたは松江赤十字病院に満足していますか



もう一度入院・受診されるなら当院を選ばれますか



■ 病院理念……わたしたちは、『人道』の赤十字精神に基づき地域の医療に貢献します。

■ 基本方針……

① 地域の基幹病院として、説明と同意に基づく「高度」「良質」な医療を提供します。

② 急性期病院として保健・医療・福祉・介護機関との連携を進め、最善の医療を行います。

③ 救急病院として24時間地域の健康を守ります。

④ 赤十字病院として災害救護に貢献します。

⑤ 教育病院として次世代の医療人を育てます。

松江赤十字病院『患者さまの権利』

1. ひとりの人間として人格と価値観を尊重される権利があります。
2. 医療提供者との相互協力のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。
3. 検査・治療法などの自分が受ける医療の内容について、わかりやすい言葉や方法で説明を受ける権利があります。

4. 説明を十分理解し同意した上で、医療行為を受けるかどうか自分の意志で選択する権利があります。
5. 医療行為の選択にあたって、他の医療者の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
6. 診療の過程で得られた個人情報、個人の秘密として厳正に保護され、承諾なしには開示されない権利があります。
7. 自分が受けている医療内容を知るために、診療録の開示を求める権利があります。

私たちが、上に掲げた患者さまの権利を尊重した医療を提供するために、患者さまには次のことをお願いいたします。

- ① 自分の健康に関する正しい情報の提供
- ② 医療への積極的な参加
- ③ 病院の規則を守ること
- ④ 研修医、医学生、看護学生などの研修・実習・見学への理解と協力